

キャリアアップMOT(CUMOT) クラウドソーシング入門・実践コース(基礎編) 2019年度 受講生募集のご案内 環境・社会理工学院 技術経営専門職学位課程 実施

4/11(木) 19~20時
田町キャンパス707教室にて
説明会開催予定

クラウドソーシング入門・実践コース(基礎編)

コース担当教員 ご紹介

日本では、主婦などの簡単な小遣い稼ぎの方法として取り上げられることの多いクラウドソーシングは、海外(特に米国)では、オープンイノベーションの手法として官民を問わず活用されています。また、ベンチャーから大企業までが人材調達の有効手段として活用しており、クラウドソーシングの活用は企業の生存に直結する時代になると言われています。さらに、クラウドソーシングの仕組みは、人材から他の資源への適用も急激に広がっており、クラウドファンディング、ウーバー、Airbnb等は日本でも良く知られた適用例です。今回提供するコースでは、クラウドソーシングの本質を正しく理解して貰い、適用領域の広さと可能性を学習すること、国内のクラウドソーシングサイトで実際に発注を体験することで、実践力を身に付けることを目指します。本コースを受講することで、戦略的なクラウドソーシング活用に踏み出せる方が一人でも多くなることを期待しています。



環境・社会理工学院 技術経営専門職学位課程 教授 比嘉 邦彦

コースの目的

本コースは、働き方・雇い方を含め大きな社会変革をもたらすと言われているクラウドソーシングについて利点・問題点および機会・脅威などについて学習し、実際の発注を体験することで、講義で学んだ概念をより深く理解し、実践できる力を身に付けることを目的とします。

コースの学習目標

クラウドソーシングの基本知識と国内クラウドソーシングの利用方法の修得

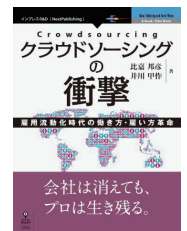
コースの内容

クラウドソーシング(CS)の仕組みを通して世界的潮流となっているオープン資源化とその活用方法について学習し、演習により実際にCSの利用を体験します。具体的には、講義形式と演習形式の組み合わせにより、基本的知識や考え方や実践スキルを修得します。講義では、CSが社会・組織・個人に与える影響について解説し、来るべきクラウド時代への備えについても学びます。また、演習では、国内のCSサイトで実際に発注を行い、利用方法を体験します。

このような方に受講をお勧めします

次の様な方々でクラウドソーシング(CS)未経験者を主な受講対象とします。官民・業種・職種・年齢・性別、文系/理系は問いません。

1. コスト削減・人材調達・新規事業立ち上げなどにCSを利用したい方
2. 官民を問わずオープンイノベーションの手段としてCSを利用したい方
3. 個人で、受発注を問わず利用したい方



募集要項

受講期間

2019年5月16日~7月11日(ガイダンス、修了式含む)

全10回 木曜19~21時(講義)、土曜10時30分~15時30分(演習)開催
※講義のほか、演習をします。演習は、土曜日に開催します。
※5/16は、受講ガイダンスを行います。
※学習テーマによっては一部、変更になる場合があります。

受講対象者

クラウドソーシング(CS)未経験者を主な受講対象とします。
官民・業種・職種・年齢・性別、文系/理系は問いません。

受講場所

東京工業大学田町キャンパス(東京都港区芝浦3-3-6
キャンパス・イノベーションセンター7階 707教室)
* JR山手線・京浜東北線 田町駅下車 徒歩1分

募集人数

20名(※最小開催人数10名)

受講料

97,200円(税込)

※お支払い方法については受講認定後に振込みにて手続きをしていただく予定です。お振込み後の受講料の返還はいたしませんのでご了承ください。
※受講料のほか、発注演習の費用が実費としてかかります(5,000円程度)。

申込期間

2019年3月25日(月)~4月22日(月)(締切日必着)

※定員に達した場合、募集を終了します。
※企業派遣など上記期間での対応が難しい場合はご相談ください。

申込方法

願書に必要な事項をご記入のうえ、下記の住所までお送りください(締切日必着)。

〒108-0023
東京都港区芝浦3-3-6 CIC910
CUMOT事務局 CS入門・実践コース 受講申込担当

受講審査・受講通知

願書をお送りいただいた後、志望理由書等にもとづく書類審査をいたします(申込順審査)。
受講通知についてはメールまたはお電話にてご連絡いたします(後日、受講許可証を通知)。

お問い合わせ

東京工業大学 CUMOT事務局
問い合わせ先E-mail: cumot-info@mot.titech.ac.jp
※受講についてお問合せがある場合は、メール等にて個別相談にも応じます。

クラウドソーシング入門・実践コース(基礎編)

スケジュール

日程	回	テーマ/内容	担当
5/16	-	受講ガイダンス/GMSS演習	古俣
5/23	1	講義1 CSの概要と国内外の状況比較	比嘉
5/30	2	講義2 A-COREモデルと国内企業によるCS活用方法	比嘉
6/6	3	講義3 国内の発注事例と問題点	後藤
6/8 (土)	5	演習: CWの登録・使用方法・発注演習1	高宮
	6	演習: CWの登録・使用方法・発注演習2	
	-	自習、グループ課題	
6/13	4	講義4 CSにおけるキャリア構築と日本の社会問題解決のためのCS活用方法	比嘉
6/20	7	講義5-1 海外のCSサイトの活用	新西
		講義5-2 CSの開発への応用方法	洪
6/27	8	講義6 経営戦略におけるCSの活用と効果	松岡
7/4	9	講義7 組織内におけるCSのマネジメント	松岡
7/11	10	プレゼン: 演習の発注結果発表/修了式	高宮・比嘉

学習形態

学習形態	講義形式(120分)	演習形式
受講による学習	講義や討議を通じてCSに関する基本知識や考え方を修得	CS業務の発注を経験
事前・事後の自己学習	学習者は、自らの既得知識レベルや週末などの自由時間に合わせて推奨書籍の読書、グループ学習支援システムを通じた意見交換等によって学習をします。また、提示された演習課題を検討します。	

受講実績

【受講アンケート】2018年度 第2期 実績 5段階評価

授業の総合的な満足度はどのくらいですか 平均4.0

授業で学んだことが今後自分の業務に役立つと考えますか 平均4.5

【受講者の例】製造、金融、人材派遣、情報通信、広告・マーケティング、など

【受講者の声】

- ◆国内クラウドソーシングを実際に使える力がつきました。また関連する知識を得ることができました。
- ◆CS演習において、受注者とのやりとりの重要性を学びました。メールでのやりとりのみであったため、相手との距離を推し量り、発注しなくては良い成果物が得られません。CSはポテンシャルに満ちたソースですが、発注する側のスキルも試されるということがわかりました。
- ◆短期間でしたが、充実した学習と体験の時間を過ごすことができました。是非実践で使用していきたいと思えます。
- ◆私は受注側として参加しましたが、発注側がどのようにすると安心して仕事を任せられるかなど意識することができるようになりました。また、参加前には実際にCSでの案件受注を目標としていましたが、受講中に数件、案件受注ができました。



説明会開催

日時：2019年4月11日(木)19~20時

場所：田町キャンパス707教室

(東京都港区芝浦3-3-6 JR田町駅 徒歩1分)

申込方法：Webサイト(<http://www.academy.titech.ac.jp/cumot/>)の問い合わせフォームまたはメールで受付けております。メールでのお申込は、件名「クラウドソーシング入門・実践コース説明会参加」とし、本文に「氏名」「所属先(任意)」を記載のうえ、アドレス(cumot-info@mot.titech.ac.jp)までお送りください。

実施体制

主催：東京工業大学社会人アカデミー 事業主体：環境・社会理工学院(技術経営専門職学位課程)

修了認定：修了者には社会人アカデミー長名の「修了証書」を交付いたします。評価については、出席状況を含め、コースごとに行います。

講師紹介

講師 比嘉 邦彦 (ひが・くにひこ)

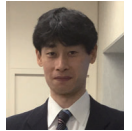
所属 東京工業大学 環境・社会理工学院 技術経営専門職学位課程 教授

米アリゾナ大学Ph.D(経営情報システム専攻)。沖電気工業、吉野家等の職歴、ジョージア工科大学助教授、香港科学技術大学助教授等を経て1996年、東京工業大学経営工学専攻助教授。99年東京工業大学大学院イノベーションマネジメント研究科教授。2016年4月より現職。テレワークおよびクラウドソーシングをメインテーマとした21世紀の情報システムのあるり方、組織改革、地域活性化などについて研究。当該分野における論文多数。日本テレワーク学会特別顧問、テレワーク推進フォーラム副会長。主な著書に「クラウドソーシングの衝撃(インプレスR&D)」。

講師 高宮 務 (たかみや・つとむ)

所属 東京工業大学 環境・社会理工学院博士後期課程 外資系情報システム会社 勤務

東京工業大学大学院理学系研究科天文学専攻修士課程修了。外資系情報システム会社にて金融機関の基幹系情報システムを中心としたデリバリー案件等におけるプロジェクト・マネジメント業務に従事。2016年に東京工業大学大学院イノベーションマネジメント研究科技術経営専攻において専門職学位課程を修了。現在は同大学環境・社会理工学院イノベーション科学系(博士後期課程)に在学し、クラウドソーシングの活用による経営や仕事の在り方について研究。



講師 松岡 清一 (まつおか・せいいち)

所属 株式会社FIXER代表取締役社長
株式会社ドラゴン 代表取締役社長
米国法人FIXER Technologies, Inc CEO

東京工業大学 環境・社会理工学院 技術経営修士課程修了。2009年11月に株式会社FIXERを設立。Microsoft Azureのフルマネージドサービス「cloud.config(クラウドコンフィグ)」を提供するCloud Service Vendorとして、米国Microsoft Partner of the Year 2017 Awardsにおいて、「Microsoft Country Partner of the Year(Japan)(マイクロソフト カントリー パートナー オフ ザ イヤー(ジャパン))」を受賞。2018年より自社サービスの海外展開と追加機能の開発リソースとして主に海外のクラウドソーシングリソースを活用している。



講師 後藤 匠(ごとう・たくみ)

所属 株式会社forEst 代表取締役CEO

東京工業大学工学部社会工学科卒業。2012年に同大学院イノベーションマネジメント研究科技術経営専攻に進学するが、同年に株式会社forEstを創業。2014年大学院を中退。現在は株式会社forEstの代表として、クラウドソーシングを積極的に活用しながら、高校生向けの学習サービス「おせっかいな問題集ATLS(アトラス)」を開発している。主な共著書籍に「実践クラウドソーシング(インプレスR&D)」。



講師 新西 誠人(しんにし・まこと)

所属 東京工業大学大学院イノベーションマネジメント研究科博士後期課程 大手メーカー シンクタンク 勤務

慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科修士課程修了後、大手通信会社にて非接触ICカードの研究に従事。その後、大手メーカーに転職し、会議システムの研究、技術企画などを経て、現職。東京工業大学イノベーションマネジメント研究科博士課程に在学し、分散労働環境における信頼構築について、クラウドソーシングを活用して研究している。



講師 洪 偉豪(こう・いごう)

所属 外資系メーカー マネージャー

台湾出身。台湾国立中央大学機械工学学科卒業。台湾国家エネルギー産業発展計画の策定に参画。2010年来日後、東京工業大学機械制御システム専攻修士課程修了。同年パナソニック株式会社に入社。車載電池の研究開発に従事。2016年に東京工業大学技術経営専攻の専門職学位課程を修了。在学中製品開発におけるクラウドソーシング活用の実証実験を行い、IoT製品を開発。現在外資系メーカーにてマネージャーとして所属。

